

報道関係各位

【ニュースリリース】

2026年2月24日

計3枚

株式会社スペースシフト

スペースシフト、防衛イノベーション科学技術研究所が実施する「持続的地上アセット監視を目的としたデータ分析に係る調査検討」に参画



株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成生、以下「スペースシフト」）は、新陽株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：倉持 真一、以下「新陽」）が防衛装備庁 防衛イノベーション科学技術研究所より契約者として受託した「持続的地上アセット監視を目的としたデータ分析に係る調査検討」（以下「本事業」）に参画することをお知らせいたします。

本事業は、我が国の防衛分野における持続的な地上アセット監視に資する技術的検討を行うことを目的としています。

事業概要

有事を含む様々な状況下において、重要な地上アセットの状態や変化を迅速かつ的確に把握することは、関係機関の状況認識を支える上で重要な要素の一つとされています。本事業は、重要な地上アセットの状況把握に資するデータ分析技術について、技術的な成立性や有効性を検討することを目的としています。

スペースシフトは新陽と連携し、衛星データを含む複数の情報源を組み合わせた継続的かつ自律的に状況を把握するためのデータ解析のあり方について調査・技術検討を実施いたします。詳細は防衛省公示情報をご参照ください。

期間・関係者

- 期間：2025年10月～2026年3月
- 発注元：防衛装備庁 防衛イノベーション科学技術研究所
- 契約者：新陽株式会社
- 委託先：株式会社スペースシフト

新陽について

1976年2月設立。当社は、防衛省及び他官公庁向け繊維製品（ユニフォーム/資材）、機材製造販売及び同機材技術テクノロジーの提供を全国展開で行っています。特に機材関連は、装備安全保障分野活用のドローン（偵察/警備/輸送用）及び衛星画像解析技術（SAR/光学）、環境食品分野活用の電解水生成装置及び食品機械、新エネルギー分野活用の水素ソリューション機材（水素生成機/水素ドローン）等、幅広い分野へ展開しています。

会社名：新陽株式会社（英文表記：Shinyo Corporation）

代表者：代表取締役社長 倉持 真一（くらもち しんいち）

本社所在地：東京都千代田区神田東松下町39番地 神田トーセイビル6階

設立：1976年2月3日

資本金：255,000,000円

URL：<http://www.shinyo-kk.co.jp/>

スペースシフトについて

2009年12月設立。「Sense the Unseen from Orbit（地球上のあらゆる変化を認識可能に）」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを解析するAIの開発を行っています。インフラ管理、防災・減災、農業、環境保全など、様々な分野で活用可能な衛星データ解析パッケージ「SateAIs（サテアイズ）」を展開。また、事業共創プログラム「SateBiz（サテビズ）」を通じて、衛星データを用いた持続可能な社会の実現を目指しています。

会社名：株式会社スペースシフト（英文表記：Space Shift Inc.）

代表者：代表取締役CEO 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル6階

設立：2009年12月11日

資本金：703,990,750円（資本準備金含む）

URL：<https://www.spcsft.com/>

*商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

<本リリースに関するお問合せ>

株式会社スペースシフト（担当：川上、津田谷）

お問い合わせ E-mail：pr@spcsft.com